

呑川柿の木坂支流緑道及び呑川駒沢支流緑道 サクラ再生実行計画 第3回検討会ニュースレター

目黒区内の公園・緑道・道路緑地等には約2,300本の桜がありますが、老齢化などにより、保全・更新の取組みが必要となっていることから、目黒区では平成27年度から目黒のサクラ保全事業を行っています。

今年度は、呑川柿の木坂支流緑道及び呑川駒沢支流緑道のサクラ再生実行計画検討会を3回開催し、多くの貴重なご意見をいただきました。

ご参加いただきありがとうございました。

＜検討会の内容＞

- 第1回 8月29日（木）桜並木の現状とこれから
- 第2回 10月23日（水）桜並木の将来像の提案
- 第3回 12月 5日（木）桜並木の将来像と再生に向けた対応策の提案

目黒のサクラ保全事業の流れ



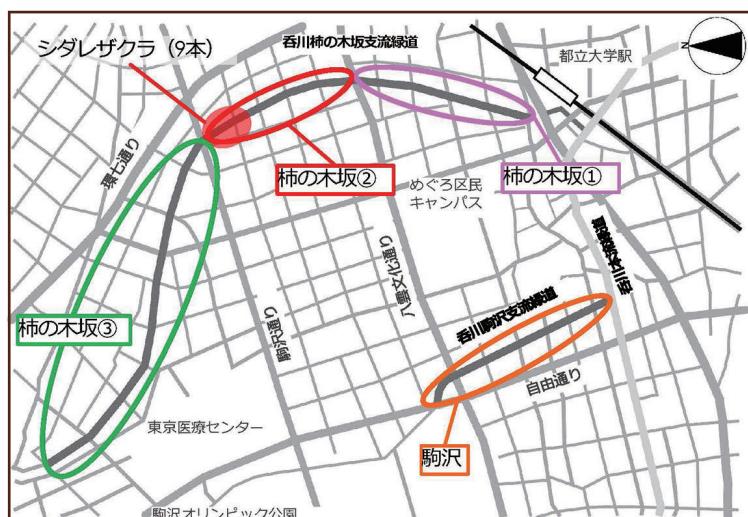
樹木医による樹木診断を行い、現状の桜をとりまく問題点等を確認します。

桜並木の将来像を検討、将来像実現に向けた今後の取り組み方を考えます。

危険木の更新(伐採・植替え)を行いながら再生計画を基に保全を行っていきます。

桜並木の再生実行計画の検討

呑川柿の木坂支流緑道及び呑川駒沢支流緑道 エリア図



桜並木の将来像を図のようなエリアに分けて提案しました。

柿の木坂エリア①コシノヒガン、コヒガン主体に植え替える



既存のソメイヨシノを保全しながら、倒木の危険性が高い樹木は伐採する。樹木の密度を減らしながら、ソメイヨシノより小型で雰囲気の似ている中型のコシノヒガン、コヒガン主体に植え替えていく。

柿の木坂エリア②コヒガン、オカメ主体に植え替える



既存のシダレザクラを保全していく。倒木の危険性が高くなった場合は伐採後、シダレザクラで更新する。ソメイヨシノ等で倒木の危険性が高くなった樹木は伐採し、樹木の密度を減らしながらコヒガン、オカメ主体に植え替えていく。

柿の木坂エリア③シダレザクラ植栽箇所 シダレザクラに更新する



①同様に樹木の密度を減らしながら、ソメイヨシノより小型で雰囲気の似ている中型のコヒガンと、小型のオカメ主体に植え替えていく。

※コシノヒガン、コヒガン、オカメの花の盛期はソメイヨシノより早い。

○目黒のサクラ基金にご協力をお願いします。

サクラ基金はふるさと目黒の桜のある風景を後世に伝えるための基金です。

公園等の桜の保護・植替えなどに活用しています。詳しくは目黒区ホームページをご覧いただか、みどりと公園課までお問い合わせください。

<http://www.city.meguro.tokyo.jp/gyosei/zaisei/kifu/kikin/sakurakikin.html>



柿の木坂エリア③ ケヤキ等で倒木の危険性が高くなった樹木は伐採し、小型の樹木に植え替えていく。将来像

〈案1〉小型の落葉樹および桜に植え替える



〈案2〉現在のイメージを継承しながら
小型の落葉樹に植え替える



〈案3〉全て桜に植え替える



（植え替え品種例）落葉樹：ヤマボウシ、ハクモクレン、シモクレン 桜：マメザクラ、ウワミズザクラ等
柿の木坂エリア③（雑木林エリア）の将来像について、皆さんのご意見をお聞かせください。

駒沢支流緑道 コシノヒガン主体に植え替える



呑川本流緑道の将来像に合わせて、ソメイヨシノより小型で霧囲気の似ているコシノヒガン主体に植え替え、統一的な景観をはかる。

検討会での主なご意見

〈緑道全体〉

- ・歩道を確保する意味でも適切な品種を選んで欲しい。
- ・全てソメイヨシノがよい。

〈雑木林エリア〉

- ・全部桜にしてもよいのではないか。
- ・現在のイメージでよいのではないか。

桜守活動について

桜守活動とは、地域の方で地域の桜を守るボランティア活動のことと、全国各地で行われています。

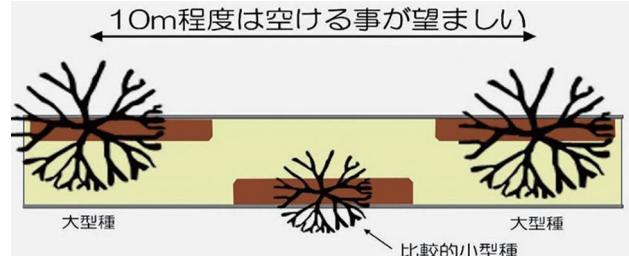
桜並木を保全していくためには、区民の皆様の参加が大きな力になると考えています。

目黒区の桜を将来に伝えていくため、今後、桜守を募集し、清掃活動や桜の継続的な観察、保全活動などを行っていきたいと考えています。

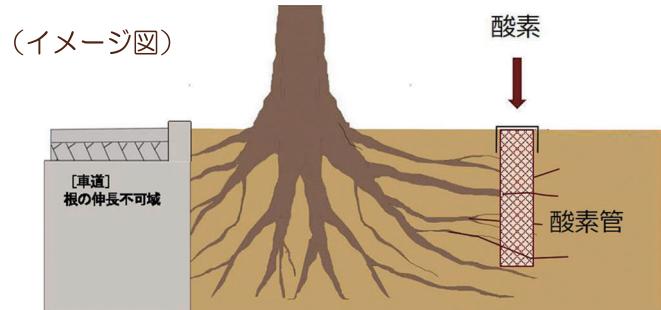
再生へ向けて必要となる対応策等

① 土壤基盤の対策

- ・危険木伐採後、植栽間隔をあけて植え替える。



- ・舗装に影響を与えないよう防根シートを設置する。
- ・酸素管を設置し、酸素を供給することで、根系の生育方向を深い方向へ誘導する。



- ・桜の周囲に穴を掘り施肥することで、肥料分、水、空気を供給し根系の伸長を促進する。

② 保全管理対策

日常的な維持管理やサクラ基金による更新・保全に加え、住民の方々と協働で「桜守活動」を行い、サクラ再生実行計画に取り組む。

③ 地域で緑道とともに美しい景観を創出する

沿道の住宅に低木や草花の花を咲かせることで、地域一体となり緑道の美しい景観を創出できる。

お知らせ

○今回ご提案した桜並木の将来像につきまして、皆様のご意見を伺いたいと思っております。下記のお問い合わせ先までご連絡いただけますと幸いです。募集期間は2020年1月31日までとさせていただきます。

○樹木診断の結果や検討会でのご意見をもとに、2020年3月頃までに呑川柿の木坂支流緑道及び呑川駒沢支流緑道 サクラ再生計画を作成します。2020年3月に「令和元年度目黒のサクラ保全事業報告会」を開催する予定です。ぜひご参加ください。

お問い合わせ : 目黒区みどり土木政策課 電話番号 : 03-5722-9745
mail : midoridoboku04@city.meguro.tokyo.jp FAX : 03-3792-2112